

- 問1 現代の医療現場では、医師が患者に対して病状や治療内容について十分な説明を行い、患者が内容を理解して納得した上で、自らの意思で治療法を選択することが重視されています。このような考え方を何と呼びますか。 (2023年 高知公立入試 類似)
1. インフォームド・コンセント
 2. メディアリテラシー
 3. フェア・トレード
 4. マイクロクレジット
- 問2 社会的な課題を解決するために話し合い、対立を調整して「合意形成」を図る際には、主に二つの評価基準が用いられます。その基準の内容を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 香川公立入試 類似)
1. 限られた時間や資源を無駄なく使うという「効率」と、手続きの正当性や不利益を受ける人への配慮を求める「公正」
 2. 意見が分かれた際に数の多い方の意見を採用する「効率」と、全員が全く同じ結果を得ることを求める「公正」
 3. 市場での自由な競争を最大限に優先させる「効率」と、国がすべての資源を平等に分配する「公正」
 4. 個人の利益を最優先して活動を認める「効率」と、社会全体の利益のために個人の権利を制限する「公正」
- 問3 情報化社会における消費者の行動に関する記述として、統計上の特徴を正しく説明しているものはどれですか。ここでは、買い物をする際に「店頭・店員」から情報を得る人の割合に着目するものとします。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 40歳代では半数以上の人々が「店頭・店員」を情報源としているが、年齢層が上がるにつれてその割合は低下し、80歳以上では1割を大きく下回る。
 2. 若年層よりも高齢層の方が対面でのコミュニケーションを重視するため、70歳代以降で「店頭・店員」を情報源とする割合が最も高くなる。
 3. 情報収集の手段がインターネットへ移行しているため、40歳代を境にして、それ以上の年代では「店頭・店員」という項目自体が選択されなくなる。
 4. 40歳代以降の動向を見ると、50歳代から80歳代にかけて、店員から情報を得る割合は段階的に上昇する傾向にある。
- 問4 日本国憲法の基本原則の一つであり、国家の三要素の一つである「主権」が、一部の権力者ではなく、私たち国民にあるという原理を何と呼びますか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
1. 国民主権
 2. 権力分立
 3. 法の支配
 4. 平和主義
- 問5 近年、地方自治体などでAI（人工知能）を活用した新しい公共交通システムが導入されています。予約した利用者の位置情報をリアルタイムで集計し、AIが最短かつ無駄のない巡回ルートを算出する仕組みにおいて、このシステムの主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2022年 広島公立入試 類似)
1. 需要に合わせて効率的に運行することで、コスト削減と利用者の利便性を両立させる
 2. 決まった路線を定刻通りに運行することで、利用者の待ち時間をゼロにする
 3. 車両の走行距離をえて延ばすことで、地域住民の目に触れる機会を増やす
 4. インターネットを利用できない高齢者を排除し、若年層の利用率を向上させる
- 問6 1960年代後半から1970年代前半にかけて、熊本県、新潟県、富山県、三重県で発生した大規模な公害をめぐる「四大公害裁判」が行われました。これらの裁判の結果と社会的な影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 沖縄公立入試 類似)
1. 被害者である原告側がすべての裁判で勝訴し、原因企業の責任が明確に認められた。
 2. 高度経済成長を維持するため、すべての裁判で企業側の主張が認められ原告が敗訴した。
 3. 公害対策基本法が制定される前であったため、裁判所は判断を下さず和解を勧告した。
 4. 一部の地域では原告が勝訴したが、水俣病に関する裁判では被告企業の責任は否定された。
- 問7 一人あたりの国民総所得が約4万ドルで平均寿命が約85歳の日本と、一人あたりの国民総所得が約千ドルのマリを比較したとき、両国の社会指標の傾向について述べた文として正しいものを次から選びなさい。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
1. 日本はマリに比べて経済的な余裕があるため、人口1万人あたりの医師数が多く、平均寿命も長い。
 2. 日本はマリに比べて一人あたりの国民総所得は高いが、人口1万人あたりの医師数はマリよりも少ない。
 3. マリは日本に比べて一人あたりの国民総所得は低い、人口1万人あたりの医師数や平均寿命に大きな差は見られない。
 4. マリは日本に比べて平均寿命は短くなっているが、国際的な医療支援が集中しているため人口1万人あたりの医師数は日本を上回っている。
- 問8 近年の医療現場では、患者の権利を尊重する考え方が普及しています。医師が治療の方針や副作用について十分に説明を行い、それを理解した患者が、納得した上で自らの意思により治療方法を選択・同意することを何と呼びますか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 個人情報の保護
 2. インフォームド・コンセント
 3. バリアフリー
 4. クーリング・オフ
- 問9 現代社会におけるノーマライゼーションの考え方に関する説明として、誤っているものはどれか、選んでください。 (2018年 和歌山公立入試 類似)
1. 障害者が健常者と同じように権利を享受し、地域で自立して活動できる環境を整えることである。
 2. 累進課税制度を活用して所得の再分配を行い、国民間の経済的格差を解消することである。
 3. 点字ブロックの設置やノンステップバスの導入により、身体的な障壁を取り除くことである。
 4. ユニバーサルデザインの考えを公共施設に取り入れ、多様な人々が利用しやすくすることである。
- 問10 同じ出来事について報じる場合でも、新聞社によって記事の内容や論じ方に違いが見られたり、インターネット上に不正確な情報が混在したりすることがあります。このような状況において、情報を扱う際の態度として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2016年 大分県公立入試 類似)
1. 複数のメディアを比較し、情報がどのような意図や視点で構成されているかを多角的に分析する
 2. 情報の正しさを確認するために、SNSで最も多く拡散されている意見を正しいものとして採用する
 3. 情報の送り手による偏りを避けるため、個人的な感想が書かれたブログなどの情報のみを参考にする
 4. マスメディアは常に中立であるため、複数の新聞を比較検討する手間を省き、一つの記事を全面的に信頼する
- 問11 1985年に制定された、募集・採用・昇進といった雇用の各段階において性別による差別を禁止し、男女が均等な機会と待遇を得られるようにすることを目的とした法律は何か。 (2018年 和歌山公立入試 類似)
1. 男女雇用機会均等法
 2. 男女共同参画社会基本法
 3. 労働基準法
 4. 育児・介護休業法
- 問12 18世紀後半、北アメリカの13の植民地がイギリスからの独立を宣言した背景として、最も適切な事実はどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. イギリス政府が「代表なくして課税なし」という植民地側の主張を無視し、重い税を課したこと
 2. フランス革命の影響を受け、ナポレオンが北アメリカの植民地軍を支援したこと
 3. イギリスが東インド会社を設立し、アジアとの貿易を独占しようとしたこと
 4. 封建的な身分制度を維持しようとする国王に対し、市民がバスターニー年獄を襲撃したこと
- 問13 交通手段や通信網の発達を背景に、ヒト、モノ、カネ、情報などが国境をこえて自由に移動し、世界が一体化していく傾向をカタカナで何というか。 (2019年 沖縄公立入試 類似)
1. グローバリ化
 2. 情報化
 3. イノベーション
 4. エコロジー

答え合わせ・解説

問1	答え 1 インフォームド・コンセント	患者が自分の受ける医療について責任を持ち、納得して治療を受ける「自己決定権」を尊重する考え方です。医師による十分な「説明」と、それに基づく患者の「同意」がセットになっている点が特徴で、現代社会における新しい人権の考え方の一つとして定着しています。
問2	答え 1 限られた時間や資源を無駄なく使うという「効率」と、手続きの正当性や不利益を受ける人への配慮を求める「公正」	社会生活におけるルール作りや問題解決では、誰もが納得できる「合意形成」が求められます。その際の判断基準として、お金・時間・労力などの無駄を省いて成果を上げる「効率」という視点と、決定に至るプロセスが正しく、特定の人が高齢者扱いを受けないようにする「公正」という視pointsの両立が重要です。これらは、単なる多数決や絶対的な平等とは異なる概念です。
問3	答え 1 40歳代では半数以上の人々が「店頭・店員」を情報源としているが、年齢層が上がるにつれてその割合は低下し、80歳以上では1割を大きく下回る。	40歳代（52.9%）を境として、50歳代以降は加齢とともに「店頭・店員」から情報を得る割合が顕著に低下していきます。具体的には、70歳代で約16%、80歳以上では約5.5%まで落ち込んでおり、「高齢者ほど対面での情報を頼りにする」という一般的なイメージとは異なる統計結果が出ている点に注意が必要です。この背景には、高齢層における外出機会や消費活動の性質など、多様な要因が関わっていると考えられます。
問4	答え 1 国民主権	主権という言葉には、他国からの干渉を受けない独立した権利という意味のほかに、国の政治のあり方を最終的に決定する権限という意味があります。この決定権が国民にあるとする原理が国民主権です。対義的な概念としては、明治憲法（大日本帝国憲法）下での「天皇主権」が挙げられます。
問5	答え 1 需要に合わせて効率的に運行することで、コスト削減と利用者の利便性を両立させる	現代社会において、人口減少が進む地域では従来の定時・定路線バスの維持が困難になっています。そこでAIによる需要予測やデータ分析を活用し、利用者が予約したときだけ最適なルートで運行する「デマンド型交通」などが導入されています。これにより、乗客がいない状態での空車走行という無駄を省き、経営の効率化（コスト削減）を図りながら、利用者のニーズに柔軟に対応することが可能になります。
問6	答え 1 被害者である原告側がすべての裁判で勝訴し、原因企業の責任が明確に認められた。	高度経済成長期の負の側面として発生した水俣病（熊本県）、新潟水俣病（新潟県）、四日市ぜんそく（三重県）、イタイイタイ病（富山県）の四大公害裁判では、すべての訴訟で原告（被害者側）が勝訴しました。この判決は、企業が利益を優先して住民の健康を損なうことへの厳しい社会的責任を突きつけ、その後の環境行政や公害対策を強化させる大きな転換点となりました。
問7	答え 1 日本はマリに比べて経済的な余裕があるため、人口1万人あたりの医師数が多く、平均寿命も長い。	日本のような先進工業国と、アフリカのマリのような開発途上国の統計を比較すると、経済水準（国民総所得）と福祉・医療指標の間には明確な比例関係が確認できます。経済力が高い国ほど医療従事者を育成・確保する余裕があり、それが国民の健康寿命に直結しています。具体的には、日本は人口1万人あたり約25人の医師がいますが、所得の低いマリでは数人程度にとどまっています。
問8	答え 2 インフォームド・コンセント	かつての医療は医師に判断を任せる傾向が強かったのですが、現代社会では患者自身が自分の体や生き方について決定する「自己決定権」が重視されるようになりました。そのため、医師による十分な説明と、それに対する患者の納得・同意というプロセスが不可欠となっています。
問9	答え 2 累進課税制度を活用して所得の再分配を行い、国民間の経済的格差を解消することである。	所得の再分配は経済的な格差を是正するための制度であり、障害の有無にかかわらず「ともに生活できる社会」を目指すノーマライゼーションとは直接的な目的が異なります。ノーマライゼーションは、生活の質や社会参加の機会を平等にすることに主眼を置いています。
問10	答え 1 複数のメディアを比較し、情報がどのような意図や視点で構成されているかを多角的に分析する	マスメディアは政治や社会に大きな影響力を持ちますが、情報の切り取り方や表現には発信者の視点が反映されます。また、インターネットには誤情報も多いため、一つの情報を鵜呑みにせず、複数の資料を照らし合わせる「情報のクロスチェック」が重要です。批判的な視点を持って情報の背景を読み取ることが、民主主義社会を支える市民に求められる役割です。
問11	答え 1 男女雇用機会均等法	この法律は、1985年に制定され、職場での男女平等を促進するために作られました。当初は企業の努力義務にとどまる項目もありましたが、その後の改正を経て、性別を理由とする差別は明確に禁止されるようになりました。1999年に制定された「男女共同参画社会基本法」は、雇用だけでなく政治や家庭など社会全体での平等を目指すものであり、混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 1 イギリス政府が「代表なくして課税なし」という植民地側の主張を無視し、重い税を課したこと	当時の北アメリカの植民地の人々は、イギリス本国の議会に代表を送ることが認められていませんでした。それにもかかわらず、イギリス政府が戦費調達のために印紙法などの重税を課したため、自らの代表がない場での決定に従う必要はないとして反発を強めたことが独立の背景にあります。
問13	答え 1 グローバル化	現代社会において、人々の移動や貿易、投資、そして情報のやり取りが国境を意識せずに活発に行われる現象を指します。情報通信技術の進歩によって情報の価値が高まる「情報化」と混同されやすいですが、世界の結びつきが強まり一体化する点は「グローバル化」の特徴です。